
競技要項(大会特別規定)

- 第1項 ベンチは若番が1塁側、ロージンは両チームが用意(感染防止対策)し、ボールボーイは両チーム2名とする。(ボールボーイは原則ベンチ入り選手とする)
- 第2項 本大会は投球数制限を採用する。(1日:90球、2日間:130球) ※別紙ガイドライン参照
- 第3項 各会場のグラウンドルールは試合前に各会場の担当により説明を行う。
- 第4項 <1日目>7回又は1時間50分制とし、5回をもって試合成立とする。(5回までは1時間50分を越えても試合を行う)なお、試合成立後の延長戦は行わず即タイブレーク(最大3回:1アウト満塁)を行いなお同点の場合は最終メンバー(18名)によるジャンケンで勝敗を決定。
<2日目>7回又は2時間制とし、5回をもって試合成立とする。(5回までは2時間を超えても試合を行う)なお、試合成立後の延長戦は行わず即タイブレーク(最大3回:1アウト満塁)を行いなお同点の場合は最終メンバー(18名)によるジャンケンにて勝敗を決定。
- 第5項 5回以降7点差、4回以降10点差をもってコールドゲームとする。
※1日目(予選リーグ)、2日目(準決勝、決勝)ともに採用する。
- 第6項 1塁側(本部担当、BSO)3塁側(スコアボード、速報入力)
※速報入力は対戦相手がボーイズ・ヤングの場合、シニアが対応する。
- 第7項 メンバー交換は前試合4回終了後に大会本部が指定する場所にて各チーム監督、代表選手1名が集合し所定のメンバー表を提出し担当審判員の立会のもと先攻、後攻を決定する。
- 第8項 試合前は全試合サイドノックとし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。
- 第9項 試合前の外野フィールドにおいてはアップシューズに限りアップやキャッチボールなどを認める。 ※土でも芝生でも対応は同じです。
- 第10項 次試合チームの先発バッテリー1組に限りメンバー交換後、ブルペンに入って投球練習を行うことができる。 ※場所によっては補助員を付けること。
- 第11項 ブルペン捕手はスタンディングであっても必ず防具を着用し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。(保護選手も必ずヘルメットを着用すること)

その他の注意事項

- 各チームは入場者名簿健康管理シートを必ず提出して下さい。
- 各チームは新型コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底して大会を過ごして下さい。
- 各チームの応援団は鳴り物、メガホンの使用を控えて下さい。
- 各チーム試合終了時はベンチ、スタンドのゴミはすべて各チームでお持ち帰りください。